

コミュニティ・ユース・バンク momo

2006 年度事業報告

1. 出資金の募集

2005 年度に引き続き、自主企画講座など、なるべく直接会って momo の活動をお伝えした上で出資を募り、2006 年度末の正会員数は 124 名（うち個人 119 名、団体 5 名）、出資総額は 1,062 万円となりました。

また、momo は正会員相互でお金を融通し、出資口数に応じて議決権を得るしくみであることから、50 口以上の出資を希望される場合には事前に理事会の承認を必要とし、お申し込みの前には必ず一度お会いして、元本割れのリスクなどをご理解いただいた上で出資いただくよう対応しています。

【出資金残高】

	2005 年度末	2006 年度末 目標 (A)	2006 年度末 実績 (B)	差 (B) - (A)
正会員 (個人)	62	162	119	△43
正会員 (団体)	0	20	5	△15
出資金 (口)	484	1,484	1,062	△422

2. 正会員への融資

(1) 貸金業登録の実施

2006 年 8 月に愛知県へ貸金業登録を申請し、10 月に愛知県知事よりその認可を受けました（愛知県知事 (1) 第 04119 号）。

(2) 融資の実施

2007 年からの融資スタートに向けて、人的に momo と関係の深い NPO 法人「起業支援ネット」（愛知県名古屋市）が受託している「コミュニティビジネス集中支援モデル事業（厚生労働省）」に対するつなぎ融資を事例に、融資審査を行いました。申込書等の書類をいただいた上で、2006 年 12 月 17 日に融資審査委員会を開催。理事会で承認を得た上で契約書の締結、融資実行、返済を試行しました。手続き上の課題を学ぶことができ、本案件は 4 月 24 日に完済されました。

また、5 月 1 日には、NPO 法人「エコデザイン市民社会フォーラム」（愛知県名古屋市）のつなぎ融資を審議し、5 月 15 日に融資を実行しました。本案件は 7 月 13 日に完済される予定です。

3 月 1 日からは第 1 回融資申し込みの受付を開始し、4 月 7 日には momo 事務所で説明会（計 5 団体が参加）を開催するなど、融資開始の告知に努め、4 月 30 日の締め切りまでに計 4 団体からのお申し込みを受け付けました。5 月 20 日には事業内容説明書等をご提出いただいた 3 団体との面談（一次審査）を momo 事務所で実施し、審査を通過した 2 団体に対しては訪問調査を行い、その結果を受けて 6 月以降に開催する融資審査委員会で融資の可否を決定する予定です。

【融資実行数】

	2005 年度末	2006 年度末 目標 (A)	2006 年度末 実績 (B)	差 (B) - (A)
融資件数	0	6	2	△4
融資金額 (万円)	0	500	200	△300

3. 啓発・広報及び情報提供

(1) 会員用メーリングリストの運営

2006 年 7 月、会員を対象としたメーリングリストを立ち上げました。イベントの案内や融資にまつわる情報を 2006 年度は計 18 回、会員のみなさまにお届けしてきました。2007 年 5 月末現在で、登録者数は 121 名です。

(2) ウェブサイトの運営

2005 年度に開設したウェブサイトでは、融資募集の概要を説明する「融資のページ」やレンジャーの素顔がわかる「レンジャーのページ」を新設しました。また、出資申込時のアンケートでいただいたメッセージ「出資者の声」やレンジャーの活動報告ブログなども定期的に更新しています。ブログの訪問者数は 4,340 件（2007 年 7 月 4 日現在）となっています。

(3) ニュースレターの発行

2006 年 8 月、11 月、2007 年 2 月、5 月の 4 回、ニュースレター「momo 通信」（A4 判、各 8 ページ、モノクロ）を発行しました。理事がリレー形式で担当した巻頭コラムや融資の準備、改正資金業法への取り組みなどの報告のほか、特集面では NPO 法人「地球の未来」（岐阜県恵那市）、「にんじん CLUB」（愛知県小牧市）、NPO 法人「だいこんの花」（同県知多市）、「山と川の学校」（岐阜県郡上市）の 4 団体の地域に根ざした先駆的な取り組みを紹介してきました。

発行部数は毎回約 600 部で、情報会員のみなさまへ送付したほか、中間支援組織やイベント、直接手渡しした等でも配布し、momo の広報活動の中心を担ってきました。

【情報会員数】

	2005 年度末	2006 年度末 目標 (A)	2006 年度末 実績 (B)	差 (B) - (A)
情報会員数	39	100	67	△33

(4) イベントの開催・出展

①2006年6月6～8日：中部エコライフフェア 2006

オアシス 21（愛知県名古屋市）にてブースを出展し、6日午後のステージでは代表理事の木村真樹が NPO 法人「藤前干潟を守る会」理事長の辻敦夫さんと対談を行いました。

②2006年7月16日：ap bank fes'06 ワークショップ

「口座を変えれば世界が変わる、バンクを作れば地域が変わる」

「未来バンク事業組合」理事長の田中優さんを進行役に、代表理事の木村真樹と副代表理事の野口奈美が、市民にできるお金のエコな使い方や NPO バンクをご紹介します。

③2006年9月7日：NPO バンクに関する勉強会

各 NPO バンクをネットワークする「全国 NPO バンク連絡会」でも中心的な役割を担われている加藤俊也さん（公認会計士・税理士、システム監査技術者、NPO 法人「NPO 会計税務専門家ネットワーク」専務理事）をお招きし、NPO バンクを取り巻く法規制の現状や NPO バンクの強みと弱み、期待される役割などについてお話いただきました。

④2006年9月17日：環境デーなごや 2006

momo と事務所を同じくする NPO 法人「中部リサイクル運動市民の会」、NPO 法人「地域の未来・志援センター」、「グリーンマップあいち」とともに、久屋大通公園（愛知県名古屋市）にてブース出展を行い、裁縫でこしらえた「momo の将来イメージ図」を使って、お金の視点から見たエコライフを来場者に紹介しました。

⑤2007年2月17日：なごや環境大学共育講座

「お金だってエコ！ 地球と自分に気持ちがいいお金の話」

由里宗之さん（中京大学総合政策学部教授）と見山謙一郎さん（元三井住友銀行、非営利バンク理事）を講師に、参加者とともに環境と金融のつながりを考えました。また、環境にやさしい預貯金を実践するための視点を学ぶために、A SEED JAPAN メンバーの進行によるお金と環境を考える「エコ貯金」ワークショップを実施しました。

⑥2007年3月25日：青空オーガニックマーケット

ニューズレター「momo 通信」vol.2 で特集した「にんじん CLUB」にお誘いいただき、食の安全に関心のある来場者に「お金の地産地消」に関するブース出展を行いました。

⑦2007年4月7日、28日：ボランティアスタッフ（momo レンジャー）説明会

2日間で計8名の若者が参加し、うち4名が今後 momo レンジャーとして活動していくことになりました。

⑧2007年4月28日、5月26日：スキルアップ講座（通称・momo トレ）

momo レンジャーのスキルアップを中心に、広く一般の方にもお声がけをし、第1回「人前での話し方」に11名、第2回「上手な会議の進め方」には12名のみなさまにご参加いただきました。

4. その他の活動

(1) 全国の NPO バンクとの連携

200 万人ともいわれる多重債務者を救済するために、2006 年秋の通常国会で貸金業法の改正が審議をされました。新聞等でも大手貸金業者による様々な反社会的な行為が報道されているように、金利のグレーゾーンを撤廃するなど、規制は当然厳しくするべきかもしれませんが、しかし、今回の改正では「小規模で営利目的の貸金業は高い金利を取らないと成り立たない」という理由から、財産が 5 千万円以下しかない貸金業は認めず、さらに様々な費用も課す方針が示されました。このことは「みんなで少しずつお金を出し合って、自分たちの周りを豊かにしていこう」という momo のような NPO バンクにとって、5 千万円の財産要件と様々な費用負担は大きなダメージとなってしまいます。

このため、各地の NPO バンクをネットワークする全国 NPO バンク連絡会は、「非営利で公益性を目的として活動している NPO バンクは、改正貸金業法から適用除外にすべきである」と政府や立法府に訴えました。その結果、「条件引き上げまでに、NPO バンクが存続できるような必要な見直しを行う」とする付帯決議が同国会で採択され、法施行 2 年半後、見直しが可能となったことで、NPO バンクの規制対象外化について今後も行政側と協議を続けることができ、存続の可能性を残すことができました。

2006 年度決算

貸借対照表

コミュニティ・ユース・バンク momo

2007 年 5 月 31 日現在

(単位：円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1	流動資産			
	現金	46,752		
	普通預金	650,359		
	別段預金	9,620,000		
	短期貸付金	1,000,000		
	前払費用	30,000		
	流動資産合計		11,347,111	
2	固定資産	0		
	固定資産合計		0	
	資産合計			11,347,111
II 負債の部				
1	流動負債			
	未払費用	9,886		
	預り金	6,220		
	流動負債合計		16,106	
2	固定負債	0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			16,106
III 純資産の部				
1	出資金		10,620,000	
2	損失準備金		5,424	
3	剰余金		705,581	
	純資産合計			11,331,005
	負債及び純資産合計			11,347,111

収支計算書

コミュニティ・ユース・バンク momo

自 2006 年 6 月 1 日至 2007 年 5 月 31 日

(単位：円)

科目／項目	当初予算(A)	決算(B)	差額(B)－(A)	摘要
I. 収入の部				
1 会費・寄付				
1) 会費収入	122,000	56,000	△ 66,000	情報会員 2,000 円 × 28 名
2) 寄付金収入	60,000	104,450	44,450	寄付金収入 75,950 円、事務手数料寄付 28,500 円
2 事業収入				
1) 自主企画講座	80,000	358,860	278,860	なごや環境大学 109,760 円、エコデザイン市民フォーラム 99,750 円他
2) 審査手数料収入	0	14,200	14,200	
3) 貸付金利息	90,000	5,424	△ 84,576	
3 雑収入	0	3,658	3,658	受取利息
当期収入合計(A)	352,000	542,592	190,592	
II. 支出の部				
1 事業費				
1) 出資金募集	15,000	0	△ 15,000	
2) 融資事業	190,000	160,100	△ 29,900	貸金業登録費用 153,500 円他
3) ニュースレター発行	110,000	23,197	△ 86,803	郵送料 16,080 円他
4) 講座企画運営	85,000	142,894	57,894	自主講座開催 123,108 円他
5) その他	75,000	0	△ 75,000	
2 管理費				
1) 事務所家賃	360,000	360,000	0	事務所家賃 30,000 円 × 12 ヶ月
2) 電話工事費	2,500	535	△ 1,965	
3) 通信費	51,000	82,255	31,255	郵送料 52,746 円、電話代 29,509 円
4) 印刷製本費	30,000	97,803	67,803	印刷代
5) 雑費	0	714	714	事務用品
3 予備費	0	0	0	
当期支出合計(B)	918,500	867,498	△ 51,002	
当期収支差額(A－B)	△ 566,500	△ 324,906	241,594	

純資産変動計算書

自 2005 年 10 月 23 日至 2006 年 5 月 31 日

(単位：円)

摘要	出資金	損失準備金	剰余金	純資産合計
前期末残高	4,840,000	0	1,035,911	5,875,911
当期変動額				
出資金増加額	5,780,000			5,780,000
出資金返還額	0			0
損失準備金積立額		5,424	△ 5,424	0
当期収支差額			△ 324,906	△ 324,906
当期変動額合計	5,780,000	5,424	△ 330,330	5,455,094
当期末残高	10,620,000	5,424	705,581	11,331,005

2006 年 6 月 1 日より 2007 年 5 月 31 日に至る期間の活動報告、貸借対照表、収支計算書、純資産変動計算書を以上の通り報告します。

2007 年 6 月 27 日

コミュニティ・ユース・バンク momo

代表理事 木村 真樹

副代表理事 西井勢津子

副代表理事 野口 奈美

理事 川村 友美

理事 坂本 竜児

監査報告書

監査の結果、2006 年 6 月 1 日から 2007 年 5 月 31 日までの第 2 期事業年度の貸借対照表、収支計算書及び純資産変動計算書は、同時点のコミュニティ・ユース・バンク momo の財産及び収支の状況を適正に表示しているものと認めます。

2007 年 6 月 27 日

監 事 瀧谷 耕二
馬場 英朗